



鬼は外、福は内!!!



今まさに「鬼は外、福は内」の気分です。というのも、連日の「コロナ感染者過去最多」という報道を目にするたび、子どもたちの豊かな学びのチャンスや、元気な活躍の場を奪っていく「鬼」がどこかへ行ってもらいたいと思うのです。そして子どもたちが、自分たちの元気な姿を目いっぱい表現し、学校内が笑顔・笑い声・拍手という「福」で満たされる世の中が戻ってきてほしいと切に願っています。

さて、そんな中でも、保護者の皆様が毎朝子どもたちの健康観察をして玄関から見送って下さり、地域の方々が子どもたちの登下校を見守って下さることで、学校生活も制限があるものの、順調に一年の締めくくりへ向けて動き出すことができています。

身体測定のために保健室に並んでいる子どもは皆ワクワクしており、測定が終わった子に「どうだった??」と声をかけると「伸びてた♪」と嬉しそうな目と声で答えてくれる子がたくさんいました。

書初競書会では、どの子も自分の力を全集中させて、本番用紙に向かう姿や目つきはとても素晴らしかったです。休憩時間には「子どもは風の子」元気に外へ飛び出して遊び、教室へ戻る時はきちんと手洗いうがいをしています。こういった子どもたちの元気な姿が我々のエネルギーとなっています。こんな困難な世の中だからこそ、学校・地域・家庭が手を取り合って、子どもたちに安心して過ごすことのできる環境を準備したいと思っています。保護者の皆様、地域の皆様、変わらぬご支援ご協力をお願いいたします。

強敵「いいわけ鬼」「人のせいにする鬼」!



学校では節分の季節に、よく「〇〇鬼に負けないように、〇〇鬼にならないようにしましょう」などと子どもたちとお話をします。私自身もそうなのですが、誰かに注意されたとき「違うんですよ」や「だって〇〇さんが」と言いたくなってしまいます。とても見苦しいですよ。素直に「はい、わかりました」とか、まずは「ごめんなさい」と言えるようになりたいです。子どもたちに「素直さ」がよりよく育つように願うからには、まずは自分から・大人からという気持ちでいきたいですね。

転居（転出）のご予定はありませんか

この時期になると、次年度の学級編成や学校の年間計画を進めるにあたり、児童数の把握が非常に重要となります。そこで、転居（転出）の有無を確認するため、後日調査をさせていただきますので、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。なお、調査用紙提出後に転居が決まったり、転居の検討を始めた等の場合は、速やかに担任または学校までご連絡くださるようお願いいたします。

【2月の行事予定】



3日	木	キッズサポート教室(2・5年) 中止
7日	月	避難訓練(不審者想定)
11日	金	建国記念の日
15日	火	漢字博士試験(希望者)
17日	木	授業参観 中止
18日	金	ALT 授業
22日	火	博物館見学(3年生)
23日	水	天皇誕生日
25日	金	片男波子ども園見学 お別れ遠足(6年生)
28日	月	大掃除

3月の主な行事予定

- 3月 1日(火) 卒業を祝う集会
- 3月17日(木) お別れ式
- 3月18日(金) 卒業式
- 3月24日(木) 終業式
- 3月31日(木) 離任式

※今後の新型コロナウイルス感染症の状況により、予定が大幅に変更になることがあります。

お知らせ

1月に実施した書初競書会は新型コロナウイルスの急速な感染拡大に配慮し、中央展審査が中止となりました。そのため、中央展作品については全て「優秀賞」となります。賞状は後日学校に届くとのことです。



お願い

コロナウイルス感染症が急速に拡大しています。その中で子どもたちは元気に活動していますが、マスクが自分の飛沫で濡れてしまったり、落としてしまったりして、職員室に取りに来る子どもも多いです。また、手洗いをしてズボン等で手を拭く子ども見られます。予備のマスクとハンカチを必ず持たせてください。よろしくお願いします。



わかうら見守り隊の皆様方へ

いつも本校の児童を見守ってくださりありがとうございます。

2月の下校時刻をお知らせさせていただきます。

2月 2日(水) 1・2年生は13時20分頃
3～6年生は14時20分頃

2月 9日(水) 1・2年生は13時20分頃
3～6年生は14時20分頃

2月16日(水) 1・2年生は13時20分頃
3～6年生は14時20分頃

下校となります。よろしくお願いいたします。

【避難訓練(不審者訓練)】

2月7日(月)は避難訓練を実施します。今回は不審者が校内に立ち入ってしまった想定での訓練です。不審者訓練は2つの側面があります。

一つは子どもたちの訓練で、可能な限り騒がず、冷静に居ること、担任の先生の指示に従って迅速に行動することを指導します。パニックになって騒ぐことは、自分の居場所を不審者に知らせることになるため、騒がず静かにすることが大切です。

もう一つは先生たちの訓練です。毅然とした態度をとること、冷静な判断で子どもたちを安全に避難させること、自分も被害にあわないことなどが求められます。

子どもも職員も真剣に取り組み、防犯意識を高めていきたいと思っております。

ご用件のない場合は、校舎内に立ち入らないでください。

